

### 災害時の情報伝達の強化〔536万円〕

→防災無線、防災ラジオ、避難所の特設公衆電話等により、避難所開設情報のほか、気象・河川情報など、迅速かつ明確な情報発信を行う。

### 防災倉庫への備蓄〔214万円〕

→民間企業との災害時協定や近隣市町との連携強化を図り、災害被害想定避難者数1,400人分の計画的な備蓄を行う。



垂水中央運動公園にある防災倉庫

## 防災対策関連

### 桜島火山爆発総合防災訓練の実施

→桜島の大規模噴火後を想定し、関係機関・団体の支援活動や救護活動に重点をおいた訓練。

#### ◎令和元年度桜島火山爆発総合防災訓練

日程／令和2年1月11日（土）  
場所／道の駅たるみずはまびら周辺



△ H30年度桜島火山爆発総合防災訓練の様子 場所／牛根地区

## 3 防災対策関連

災害対策基本法に基づき災害予防、災害応急および災害復旧・復興対策を適切に行えるよう、垂水市地域防災計画を策定しております。

本計画は、国の防災基本計画および関係法令の改正などが行われる都度、その整合性に努めるとともに、これまでの災害により明らかになった課題や過去の教訓をもとに、風水害の想定を設けた総合防災訓練と桜島の噴火を想定した桜島火山爆発総合防災訓練を毎年実施のうえ、その検証を踏まえ、地域防災計画を見直しております。

本年度においては、5月7日に防災点検、出水期前の6月2日には、避難および避難所運営を中心に、総合防災訓練を実施いたしました。

さらに、来年で50年の節目を迎える桜島火山爆発総合防災訓練につきましては、来年1月11

日に「道の駅たるみずはまびら」周辺で、桜島の噴火後を想定し、関係機関・関係団体による支援活動や救護活動に重点をおいた訓練が計画しており、本市ではこれまででない規模での訓練実施に向けて調整を進めてまいります。

災害応急対策につきましては、災害時の情報伝達の強化を図るため、防災無線、防災ラジオ、避難所の特設公衆電話などを整備しており、避難所開設の情報のほか、気象・河川情報など、迅速かつ明確な情報発信に努めてまいります。

備蓄品などにつきましては、風水害を想定した計画的な整備を進めておりますが、民間企業と締結しております災害時における食糧等物資の供給協力に関する協定や近隣市町との災害物資関係の連携強化を図り、最大被害想定での避難者数1,400人をもとにした計画的な備蓄を進めてまいります。

## 4 土木行政

本市は、平成28年の台風16号により大災害に見舞われ、局地激甚災害の指定を受けたところがございますが、残すところ中洲橋の完成を待つのみとなっております。本年12月完成を目標に全力で取り組んでまいります。

は、県と連携しながら急傾斜対策事業や砂防事業を推進してまいります。道路整備につきましては、内ノ野線・元垂水原田線・中洲線の改良工事を継続し、維持工事につきましても、振興会要望等に対し、現場の状況確認のうえ適切な対応を行ってまいります。公営住宅につきましては、

5 消防関係  
市民の生命、身体および財産をあらゆる災害から守るために、第4分団庁舎の解体新築工事や消防団員の安全装具

の備品整備などを行い、消防力の強化を図ってまいります。消防職員・団員の資質の向上につきましては、救急救護士の育成や病院研修、県消防学校における教養・訓練を実施いたします。また、市民向けの普通救命講習や応急処置指導などを実施し、救命率及び社会復帰率の向上に努めてまいります。

## 土木行政

### 市道道路改良事業〔1億円〕

→中洲線および振興会要望箇所等の道路改修工事

### 急傾斜地崩壊対策事業〔8,900万円〕

→災害対策にかかる井川地区の工事請負費、高城・中俣・浜平地区の県営事業負担金

### 垂水9号線測量設計業務委託〔2,000万円〕

→市道垂水9号線の拡幅工事および排水路整備に伴う測量設計業務委託

### 中之平団地建替事業〔3億4,290万円〕

→市営住宅中之平団地の建替に伴う事業費



H30年度に建替えた中之平団地住宅

## 消防関係

### 第4分団庁舎解体・新築工事〔4,130万円〕

→第4分団（水之上地区）庁舎の解体・新築に伴う設計・工事請負費

### 消防団員安全装備購入事業〔60万5千円〕

→消防団員装備（救命胴衣）の購入費